

草薙ゼミナール

2021年度 卒業論文集

2022年3月

大阪経済大学 情報社会学部

情報社会学科

指導教員：草薙 信照

2021年度卒業論文集の刊行に寄せて

2022年3月 草薙 信照

2012年4月、経営情報学部の開設から15年を経て改組され、情報社会学部が誕生した。その7年目にあたる2018年に入学した諸君は「情報社会学部・情報社会学科の第7期生」であり、草薙ゼミとしては通算「第22期生」ということになる。

「データマップ；地図を通して現代社会を見てみよう！」という看板に集まってくれた諸君に対しては、2年半という時間をかけて“しっかりと鍛えてあげよう”という姿勢で接してきたつもりである。総勢18名(途中から19名)の諸君とは、多くのグループ課題や2年生冬の長島合宿などを通じて、あるいは就職活動期における個別面談等を通じて、確かな信頼関係を築くことができたと信じている。そして、卒論提出の締切日が迫ってからは(過ぎてからも・・・)、「COVID-19」を気にしつつ、連日夜遅くまでゼミ室に残って熱気と緊張感に包まれた時間・空間を諸君と共有してきたことも、今となっては良き思い出のひとつである。



さて、卒業論文の総評である。ここに並んだテーマだけを眺めれば、「データマップに関する研究」の名に恥じない素晴らしいものばかりであり、過去の論文集と比べても遜色のないものに見えるだろう。しかしながらその実態はというと、最終日の締切ギリギリになってようやく半数が提出完了・・・「前代未聞、これほど苦勞させられた学年はなかった！」と昨年以上にボヤクことになったのは、半分は「COVID-19」のせいであったかもしれない。それでも諸君にとっては、何度も突き返されて味わった挫折感、「OK」の2文字をもらうまでの緊張感、それらを乗り越えて大量の印刷物を積み重ねていく時の達成感など、まさに得がたい経験になったことだろう。

共通テーマ「データマップ」という縛りはあったが、各人が自ら興味を持つテーマを選んだからこそ、辛い作業に耐えて完成までこぎつけたのではないだろうか。諸君の独創的な発想に出会い、一緒に考える機会を得たことは、私にとっても良い勉強になったと感謝している。

毎年、完成した後だからこそ言うことであるが、私が卒業論文の意義としてもっとも重要だと考えているのは、卒業研究のテーマや論文の出来栄ではない。自分が選んだ1つのテーマに対してこれほど真剣に取り組んで考え、苦勞しながらも論文という形にまとめあげてきたプロセスが、間違いなく諸君を大きく成長させたであろうという点である。したがって、一生懸命に取り組んだという姿勢がひしひしと伝わってくる限り、その論文は何ものにも替え難い貴重な宝物であると言ってあげたい。

大学生活4年間の集大成として卒業研究という大仕事をやり遂げた経験は、必ずや、これから社会人として人生に立ち向かっていく中で自信につながるだろう。そして10年後あるいは20年後にこの本を開いた時、懐かしく良き思い出として、諸君の心に鮮やかによみがえるに違いない。

今後は同じ社会人として対等に、あるいは時を経て私を導いてくれるようなつきあいをしているならば、教師としてこれにまさる幸せはない。諸君の、今後の人生における健闘を期待する。

草薙ゼミナール 2021年度 卒業論文集

目次

186002	麻田 さつき	「スタダ顔」の特徴に関する考察
186014	梶谷 直暉	関西圏における航空ネットワークの変遷 ～全国主要空港と比較して～
186016	NGUYEN THI KIM CHI	東南アジアの中のベトナム ～ベトナムと日本の関係～
186020	迫 ひかる	「世界の絶景 1160」の分布に関する考察
186031	藤原 誠人	古民家の現状と地域活性化に繋がる活用例
186032	藤原 由紀乃	DANCE STADIUM 夏の全国大会におけるテーマの移り変わり
186061	齋藤 真衣	ジャニーズコンサート会場の分布に関する考察
186085	三村 胡桃	世界におけるトマトの生産と消費に関する考察 ～トマトをもっと好きになろう～
186113	西山 侑輝	MCU 作品の世界に関する考察
186126	森田 康希	通信手段としての公衆電話の存在意義
186161	出倉 圭悟	近畿圏におけるゴルフ市場に関する考察
186173	松村 真志	書店の現状と新しい業態に関する研究
186180	山本 聡士	新型コロナウイルスの感染拡大と医療体制に関する考察
186235	齋藤 拓実	古着の魅力と店舗分布に関する研究
186238	篠田 千瀬	出身地・出身大学から見る女性アナウンサーの分析 ～勝手にオススメ女子アナ～
186243	鈴木 希波	無印良品と類似ブランドの比較 ～店舗分布と商品の特徴～
186244	鈴木 美佳	国民的アイドル「ジャニーズ」タレントの傾向分析
186245	中川 創太	日本における空き家の現状と課題
186263	安岡 希望	日本における大地震の被害から学ぶこと